

カーコンカーリース「もろコミ」ご成約特典！

「カーコンカーリースもろコミ」では、ご成約特典としてご契約いただいた方に折りたたみ電動アシスト自転車、車載用防災セット「Refill Box24」やキズへこみ修理クーポンをプレゼントいたします。プランによりプレゼント内容がかわりますので、詳しくはもろコミHPでご確認ください。

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み **8,000円** (※) に含まれています。

さらに、ご契約期間満了時には車がもらえます。

※8,000円は、ボーナス月加算ありの金額となります

「私は、一日266円で

(※)



※9年カーリースの場合
ボーナス月加算あり

=



+



+



+



車に乗ってます」

※266円は、ボーナス月加算額を含んでおりません

もろコミのお申込み・お問い合わせは

にんぎのくまが コ ミ コ ミ

年中無休・24時間受付 **0120-29-5353**

カーコンカーリース 検索

〒108-0075 東京都港区港南 2-11-19 大滝ビル



林 成治 Seiji Hayashi
出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業
1981年4月:プロミス株式会社入社
2008年4月:同社執行役員就任
2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任
2008年10月:同社代表取締役就任
2009年8月:ハル債権回収株式会社 常務取締役就任
2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任
2011年1月:同社取締役退任
2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任

く時代となった。
現在は、乗り心地やデザインなどよりも、電気自動車などによるエネルギーの効率化や、無人運転などに代表される単に移動だけを優先した車の開発が中心に行われようとしている。
このように車社会が大規模の利益を追求するグローバルゼーションと、ある意味、顧客の満足度を後回しにした社会は確かに便利なのかもしれないが、何か大きなものを失っていく気がしてならない。それはお客様を大きな塊のマーケットとして捉えていて、以前の車社会にあったような個性的な趣味や娯楽といった付加価値から離れていく気がしてならないのだ。
カーコンビニ倶楽部は、そんな流れの中にあっても、決して合理性ばかりを追求しないで、一人一人のお客様の細かい要望に応じたサービスをすることを第一に考えていきたいと思っている。

2019年を迎えて、改めて強く感じるのは、2000年からの約20年の間に起きた劇的な地球規模の変化である。インターネットの登場によって、グローバル化が進み、ありとあらゆる情報が宗教や民族を超えて、同時に共有される時代となった。また、SNSなどの個人間のコミュニケーションが、リアルタイムに自由に行えるようになった一方で、個人のデータも消費傾向から教育、さらには所得まで蓄積されつつある。
地球温暖化は様々な災害を生み、農作物や漁業などへの影響も日に日に増すばかりであるが、その対策として、ドローンやネット系の端末にも新商品が登場し、もつていよいよ第4次産業革命の時代を呈してきた。
直近の話題として、車業界においても、変化の波が止まらない。日産のゴーン氏の事件に象徴されるのは、自動車メーカーの越境、グローバル化である。思えば、インドのタタ・モーターズがイギリスのジャガーを買収し、イギリスのロールス・ロイスの株主がドイツのBMWになり、ドイツのベンツとアメリカのクライスラーは兄弟関係となった後、現在ではイタリアのフィアットがクライスラーを統合した。驚かされたのは、スウェーデンのボルボ・カーズが中国の吉利グループの傘下に入ったことである。つまり、どこにでも受けるような性能の車を作ること国籍がどこであろうが経営が流れてい

新・お客様優先主義